

日本海における二枚貝養殖産業の構築 ~ムールガイ養殖システムの開発~

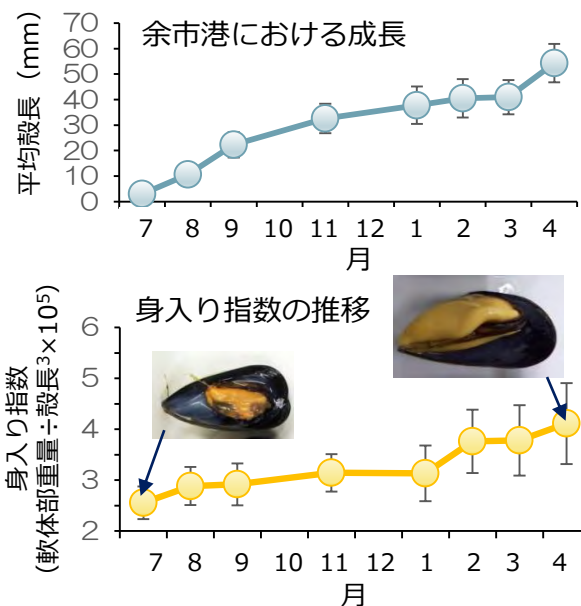


背景

- ・近年、北海道における漁業生産量は漁船漁業の低迷等により100万トンを割り込んでいます。
- ・特に厳しい日本海における漁業振興対策として、漁港静穏域を利用した二枚貝養殖技術の開発と実証が急務です。

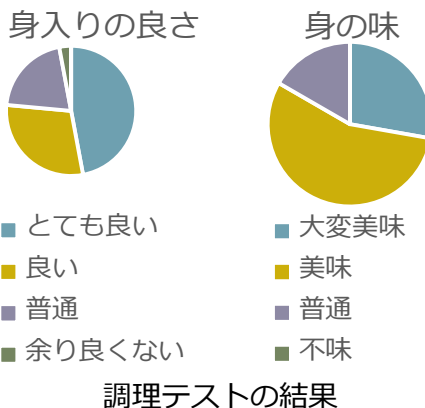
成果

1 余市港ではムールガイを1年養殖で出荷可能です。



成長と身入りから、4月から5月が旬

2 余市産養殖ムールガイはシェフから高い評価を得ました。



白ワイン蒸し 味噌汁
→H30年度に試験出荷 (余市3店、札幌1店)

3 道総研中央水試内に事務局を置き、ムールガイ養殖研究協議会を設立しました。

構成員：余市郡漁協、漁協青年部、余市町後志地区水産技術普及指導所
道総研中央水試
アドバイザー：町内のレストラン



町内のレストラン
試験販売、大好評



- ・養殖研究
- ・活用研究
- ・PR活動

新たな特産品“余市ムール”の販売と普及

期待される効果

- 漁港静穏域を利用して養殖ムールガイを生産・販売することで、漁業者の収益につながります。
- “余市ムール”が余市町の新たな特産品となり、地域経済の活性化が図られます。